

# 持田正樹 日南由紀子 ピアノデュオ結成20周年記念リサイタル



©武藤章

ラフマニノフ：楽興の時 作品16 第2番、第3番、第4番

リスト：グノーによる聖チエチリアへの贊歌

リスト：詩的で宗教的な調べより 愛の贊歌／眠りから覚めた子供の贊歌／葬送、1849年10月

チャイコフスキー：交響曲第6番口短調「悲愴」作品74より 第1楽章

マーラー：交響曲第5番嬰ハ短調より 第4楽章「アダージエット」

バッハ＝クルターグ：「神の時は最上の時なり」BWV106

ショスタコーヴィチ：交響曲第10番木短調 作品93より 第2楽章

※プログラムは都合により変更される場合がございます。予めご了承下さい

2016. 5/15 Sun. 13:30 Open / 14:00 Start  
サントリーホール ブルーローズ

【チケット】全自由席  
前売券 4,500円(税込) / 当日券 5,000円(税込)

東京都港区赤坂 1-13-1 【最寄駅】東京メトロ銀座線：溜池山王駅(13番出口) / 東京メトロ南北線：六本木一丁目(3番出口)

ご予約・お問合せ：サウンド&ミュージック クリエーション TEL 03-5797-5415 FAX 03-5797-5416  
[E-MAIL] s.music.c@violin.ocn.ne.jp [URL] <http://www.s-music-c.co.jp>

チケット取り扱い

●チケットぴあ ☎0570-02-9999 (Pコード 286-876) ●サントリーホール チケットセンター ☎0570-55-0017

●東京文化会館チケットサービス ☎03-5685-0650

■主催：サウンド&ミュージック クリエーション ■後援：ハンガリー大使館

## Profile

### 持田正樹　日南由紀子

Masaki Mochida Yukiko Hinami

持田正樹と日南由紀子は共に東欧の変革時代、ハンガリー国立リスト音楽院に学ぶ。1996年、ブダペストにてメドヴェツキー・アダム氏指揮によるハンガリー交響楽団と2台のためのピアノ協奏曲を共演したことがきっかけとなりコラボレーションを開始。ソロ、2台ピアノ、4手連弾によるプログラム構成のもとヨーロッパ、アメリカ、アジア各国にて公演を行ってきた。

帰国後、ピアノデュオ Gensojin (ゲンソウジン)



として王子ホール、東京文化会館、その他主要ホールでのリサイタルを精力的に行う。イタリアで開催された「イブラ・グランド・プライズ国際音楽コンクール」デュオ部門で最高位、併せて《カセラ賞》受賞。受賞後ニューヨークのカーネギーホールで招待演奏を行う。朝日新聞社主催の浜離宮朝日ホールのリサイタルでは音楽の友社コンサートベストテンに選出される。NHK テレビ「ぴあのピア」、NHKFM「名曲リサイタル」出演。CDはゲンソウジンで3枚リリースされ、サウンド&ミュージッククリエーションよりリリースされた「メフィストワルツ」がレコード芸術準特選盤。また現代音楽演奏にも取り組み、邦人作曲家の連弾曲初演や親交のあるハンガリーを代表する現代作曲家ジョルジ・クルターク氏の作品を紹介している。2001年より毎年夏、ピアノセミナー(マスタークラス)を白馬にて開催。その他デヴィ・スカルノ夫人主催の花と宝石の饗宴での演奏や、華道家の假屋崎省吾氏とのコラボレーション、ゲンソウジン=リスト作品による「ヴィルトオージ・ライブ」シリーズの公演、また絵本音楽を手掛けた子どもたちへのチャリティーコンサート等、作曲やアレンジにも力を入れ幅広く活躍している。

2015年より、ゲンソウジンからスーパーピアノデュオ「ラウラ Raula」に改名し、交響曲・オペラなどの名曲にスポットを当て、新たな活動を始動した。

<http://gensojin.com/>

### ■ 持田正樹　Masaki Mochida

武蔵野音楽大学卒業後、ハンガリー政府給費留学生としてハンガリー国立リスト音楽院に6年間留学する(1990-1996)。ハンガリー国営放送出演、ペーチ音楽祭の招待演奏、またイタリア、ドイツ、フランス、スイス、イギリス、アメリカ、タイにてコンサートを行う。

1992年ブダペストにて初めてソロリサイタルを行い、国内では1993年サントリーホールでのデビューリサイタルが高く評価される(音楽の友、ショパン誌、ムジカノーヴァ誌より好評を得る)。以後国内外にて精力的にソロ、室内楽、ピアノデュオでの活動、また現代音楽の初演を行う。

NHKBS、NHKFMに出演の他、NHK「五木寛之 21世紀仏教への旅」(5夜連続放送)の番組音楽演奏録音。また近年、シンガポール出身の映画監督トーマス・リム氏の作品に楽曲提供している。

著書「バルトークの部屋(CD付)」、監修楽譜「グレチャニノピアノ作品集全2巻(CD付)」「子どものための近現代ピアノ名曲集全6巻」「現代ハンガリーやさしいピアノ小曲集」「はじめてのソナチネ全3巻」等をヤマハミュージックメディアより出版、また音楽雑誌等に執筆をしている。

ソロCDアルバム「リストプレイヤー1」がナミレコードよりリリースされ、レコード芸術準特選盤に選ばれる。

「ショパン国際ピアノコンクールin Asia」をはじめ多くの審査員を務め、ピアノセミナーを三重県、長野県、タイ、マレーシアにて行い、公開講座等全国各地で開催している。

一般財団法人ヤマハ音楽振興会本部にてブロードバンド音楽講座の出演、ピアノ指導者の育成、教材開発、教材録音など行っている。

スガナミ楽器株式会社指導顧問。

### ■ 日南由紀子　Yukiko Hinami

3才でピアノ、10才で作曲を学び、12才の時にリサイタルデビューをする。

桐朋学園女子高等学校音楽科在学中よりハンガリー国立リスト音楽院に8年間留学する。在学中、リスト音楽院のソリストとして旧ユーゴスラビアへ演奏旅行に行き「その音は多種多様なドラマを演じている」と称され、それを機にハンガリー国内をはじめヨーロッパ各国、アジアにおいてソロ、室内楽等の演奏を数多く手掛け、精力的に活動を行う。

「ウィーン国際音楽コンクール」全部門を通して第1位(オーストリア)、「イブラ・グランド・プライズ国際音楽コンクール」ソロ部門優勝、併せて《モーツアルト賞》《バルトーク賞》受賞(イタリア)、また「バルトーク・プロコフィエフ・カバレフスキーピアノ国際コンクール」第2位(イタリア)を受賞する等、その他のコンクールでも入賞している。

NHKBS番組「ぴあのピア」のソロと4手の2番組に出演。また財団法人ヤマハ音楽振興会のブロードバンド音楽講座「ピアニストは語る」シリーズに出演、教材録音等を行っている。

その他にも、オーストリアのペレナウド財団の招きによりウィーンのベゼンドルフアーホールにてライブ演奏が収録され、そのDVD/CDがウィーンのレーベル IPAより、欧州にてリリースされた。

近年においては、絵本の音楽を手掛けた本格的なクラシックファミリーコンサート、チャリティーコンサートを行い、また幅広い世代へ音楽の美しい世界を届ける活動の一つとして、子供達の音楽授業、女性のための美的クラシック音楽のすすめ等のレクチャーも行っている。